



平成22年4月20日

各 位

上場会社名 長瀬産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 長瀬 洋
 (コード番号 8012)
 問合せ先責任者 経理部統括 古川 方理
 (TEL 03-3665-3103)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月30日に公表しました平成22年3月期の通期業績予想、および平成21年4月30日に公表しました配当予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	575,000	10,000	11,000	6,000	46.67
今回発表予想(B)	603,900	13,100	14,700	7,500	58.34
増減額(B-A)	28,900	3,100	3,700	1,500	
増減率(%)	5.0	31.0	33.6	25.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	715,238	12,522	13,052	5,808	45.17

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	400,000	2,300	6,300	4,000	31.11
今回発表予想(B)	414,600	2,900	7,200	4,800	37.34
増減額(B-A)	14,600	600	900	800	
増減率(%)	3.7	26.1	14.3	20.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	457,632	2,573	7,711	4,621	35.93

修正の理由

第3四半期に引続き、第4四半期においても、化成品および電子事業を中心に、液晶、液晶パネル業界向けの販売が好調を維持しました。また、新興国の需要増加を背景に、海外販売も好調に推移したため、売上高は予想を上回る見込みとなりました。

利益面では、製造関連子会社の高付加価値商品の販売が年間を通じて好調を維持したこと等により、通期の営業利益、経常利益とも、予想を大きく上回る見込みとなりました。

● 配当予想の修正について

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成21年4月30日発表)	—	7.00	—	7.00	14.00
今回修正予想	—	—	—	9.00	16.00
当期実績	—	7.00	—		
前期(平成21年3月期)実績	—	8.00	—	8.00	16.00

修正の理由

当社は、企業体質の一層の充実強化と収益力の向上を図り、株主の皆様へ安定的な配当を継続して行うことを基本方針とした上で、将来の成長に向けた中長期的な資金需要見通しや連結業績動向を総合的に勘案した配当を行っていく方針です。

今回、通期連結業績予想が当初の見込みを上回る予想となったことを勘案し、上記の通り、期末配当予想を1株当たり7円から9円に修正いたします。この結果、1株当たりの年間配当の予想金額は16円となります。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報および合理的であると判断する前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上